

慶應義塾大学2026年度実施

大学院経済学研究科

入学試験要項（一般入試）

（2026年9月、2027年4月、2027年9月入学者向け）

目 次

経済学研究科アドミッション・ポリシー	2
経済学研究科一般入試日程	3
1. 募集人員	3
2. 出願について	4
2-1. 修士課程出願資格	4
2-2. 後期博士課程出願資格	4
2-3. 出願登録（インターネット）	5
2-4. 出願期間	5
2-5. 出願書類の郵送	5
2-6. 入学検定料	5
2-7. 出願書類	6
2-8. 受験票発行のお知らせと印刷	10
2-9. 出願資格認定申請	10
3. 入学試験日程および試験場	10
4. 入学試験方法	11
5. 合否判定方法・基準	13
6. 合格発表	13
7. 入学手続	13
8. 入試統計（過去5年間の入試結果）	14
9. 入学に必要な費用・奨学制度など	14
10. 三田キャンパス案内図	15



経済学研究科アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

<https://www.econ.keio.ac.jp/graduate/3policies>

個人情報の取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

入願、入学手続ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、「慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い」に記載されている利用目的の範囲において適切に管理・利用いたします。

各手続にお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

- ・慶應義塾個人情報保護基本方針および保護規程

<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>

- ・慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い

<https://www.keio.ac.jp/ja/assets/download/privacy-policy/index/students-pip.pdf>

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学入学センターウェブサイト（学部入学案内サイト）に掲載しますので、ご覧のうえ手続をお取りください。

URL：<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/>

お電話での問い合わせ先：03-5427-1566（入学センター）

安全保障輸出管理について

本学は、学生への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理（国外への貨物・技術の持ち出し・送付等、および国内での外国人等（外国人研究者・留学生等）への技術提供について、経済産業大臣の事前許可が必要かどうかの事前確認を含む）を行っています。それにより、希望する教育が受けられない場合や、研究ができない、または、希望する教育・研究内容の変更を求められる場合があります。

※安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

2026年度実施 経済学研究科 一般入試日程

入試時期	I 期		II 期
	<修士課程>	<後期博士課程>	<修士課程/後期博士課程>
入学時期*1	2026年9月 または 2027年4月		2027年4月 または 2027年9月
出願資格認定申請 (該当者のみ) ※p.10 参照	2026年4月20日(月)～ 4月22日(水)		2026年11月24日(火)～ 11月26日(木)
出願登録 (インターネット)	2026年5月7日(木)10:00～ 5月15日(金)15:00		2026年12月14日(月)10:00～ 12月24日(木)15:00
入学検定料 支払期間	2026年5月7日(木)10:00～ 5月15日(金)23:00		2026年12月14日(月)10:00～ 12月24日(木)23:00
出願書類の 郵送期間	2026年5月12日(火)～ 5月15日(金)		2026年12月21日(月)～ 12月24日(木)
論文 PDF・要約 アップロード締切	提出不要	2026年5月15日(金)23:00	2027年1月7日(木)23:00
第1次試験	筆記試験 2026年7月4日(土)9:00	書類および論文審査	書類および論文審査
第1次試験 合格発表	2026年7月4日(土)19:00	2026年6月18日(木)10:00	2027年2月8日(月)10:00
第2次試験 (口頭試問) *2 オンラインによる面接不可	2026年7月5日(日)		【修士課程】 2027年2月25日(木) 【後期博士課程】 2027年2月26日(金)
合格発表	2026年7月10日(金)10:00		2027年2月26日(金)19:00
入学手続期間	【2026年9月入学】 2026年8月19日(水)～21日(金) 【2027年4月入学】 2027年3月1日(月)～5日(金)		【2027年4月入学】 2027年3月1日(月)～5日(金) 【2027年9月入学】 別途お知らせします。

*1 I期の出願者は出願時に入学時期(2026年9月/2027年4月)を選択できます。II期の出願者は出願時に入学時期(2027年4月/2027年9月)を選択できます。なお、出願後に入学時期の変更はできません。

***2 面接は対面で行います。出願者が海外在住であっても、オンライン面接には対応できません。出願後に入学検定料を返金することはできませんので、日本に入国して対面で面接を受けることができるかどうか、必ず事前によく確認してください。**

1. 募集人員

課程	専攻	取得学位	募集人員
修士課程	経済学	修士(経済学)	70名
後期博士課程	経済学	博士(経済学)	15名

【注意事項】

●募集人員は、各年度I期・II期の合計です。

2. 出願について

障害や疾病等により受験および入学後において配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、期日（Ⅰ期：4月22日、Ⅱ期：11月26日）までに、必ず学生部大学院入試担当まで問い合わせてください。

2-1. 修士課程出願資格

1. 日本国内において、大学を卒業した者および入学までに卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および入学までに授与される見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年以上の課程を修了した者および入学までに修了見込みの者
4. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第二百五条の二第一項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および入学までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 日本国内の大学に3年以上在学した者（またはこれに準ずる者）で、大学院が定める所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学大学院が認めた者
7. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および入学までに授与される見込みの者
8. その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学大学院が認めた者で、入学までに22歳に達する者

以上、各号のいずれかに該当する者

【注意事項】

- 出願資格 6、または 8 に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。詳細は p.10 を確認してください。
- 出願資格 1~4、または 7 の「見込」による志願者については、入学（2026年9月入学の場合は2026年9月21日、2027年4月入学の場合は2027年3月31日、2027年9月入学の場合は2027年9月21日）までに出願資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格が取り消されます。9月卒業見込・修了見込の9月入学者は卒業日・修了日を確認し、卒業・修了日が9月22日以降の場合は事前にお問い合わせください。

2-2. 後期博士課程出願資格

1. 日本国内において、大学院修士課程または専門職学位課程修了者および入学までに修了見込みの者
2. 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および入学までに授与される見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. その他、修士課程または専門職学位課程を修了した者と同等以上の学力があると本大学大学院が認めた者で、入学までに24歳に達する者

以上、各号いずれかに該当する者

【注意事項】

- 出願資格 4 に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。詳細は p.10 を確認してください。
- 出願資格 1、または 2 の「見込」による志願者については、入学（2026年9月入学の場合は2026年9月21日、2027年4月入学の場合は2027年3月31日、2027年9月入学の場合は2027年9月21日）までに入学資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格が取り消されます。9月卒業見込・修了見込の9月入学者は卒業日・修了日を確認し、卒業・修了日が9月22日以降の場合は事前にお問い合わせください。

2-3. 出願登録（インターネット）

指定の出願登録（インターネット）期間内に以下のサイトにアクセスのうえ、出願手続きを行ってください。

修士課程・後期博士課程 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-keio-g/>

※修士課程出願者のうち第1次試験免除対象者は、「試験区分の選択」画面で「一次試験免除」を選択してください。

※出願登録（インターネット）後は、受験生本人が登録内容の変更をすることはできません。登録を完了する前に必ず内容をよく確認してください。万が一、誤った情報を登録してしまった場合は、入学検定料のお支払い前であれば、改めて初めから入力し直してください。支払い後であれば、再登録をせず、大学院入試担当までお問い合わせください。

2-4. 出願期間

入試時期	出願期間（※日本国内投函に限り、締切日消印有効）	受験票公開
I期（修士・後期博士課程）	2026年5月12日（火）～5月15日（金）	6月上旬
II期（修士・後期博士課程）	2026年12月21日（月）～12月24日（木）	2月上旬

※日本国内投函に限り締切日消印有効、国外からの郵送出願の場合は締切日必着とします。

※本学からの受験票の送付はありません。期日（I期修士課程：6月19日、I期後期博士課程：6月15日、II期修士・後期博士課程：2月12日）までに受験票が公開されない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。

2-5. 出願書類の郵送

市販の封筒に出願書類全て（論文・論文要約を除く）を封入し、所定の【宛名ラベル】（※）を封筒の宛名面に貼付の上、「速達（簡易）書留」で郵送してください。日本国外から発送する場合は、国際スピード郵便（EMS）、FedEx、DHL 等追跡のできるサービスで送付してください。出願の受付は郵送に限ります。窓口提出はできません。

いかなる理由があろうとも締切後は受理できません。締切には十分注意し、余裕をもって郵送してください。国外からの出願に際し、郵送期間を考慮し、出願期間開始前に書類が到着しても問題ありません。

また、出願書類の到着確認に関するお問い合わせには応じられません。配送状況については郵送した際に受け取る受領証に記載の問い合わせ番号等を用いて自身で確認してください。

出願書類の一部は下記の慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページからダウンロードしてください。

修士課程 <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/masters/gsecon/>

後期博士課程 <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/doctoral/gsecon/>

●宛先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部 大学院入試担当 宛

※【宛名ラベル】は、「出願登録（インターネット）」、「入学検定料の支払い」が済んだ後、『申込確認』の画面にログインし、A4白色の用紙で印刷してください。

2-6. 入学検定料 35,000円（サービス利用料 1,100円が別途かかります。）

入学検定料の詳しい支払方法に関しては、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-05.html>

【入学検定料の返金】

一度納入した入学検定料は、次の a もしくは b の場合を除き、いかなる理由があっても返金しません。

- 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合（出願書類を送付しなかった、受理されなかった等）
- 入学検定料を誤って二重に納入した場合

上記 a もしくは b にあてはまる場合、下記の期間内に学生部大学院入試担当までご連絡ください。コンビニエンスストア店頭での返金は一切できません。支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

<入学検定料返金請求受付期間> 各出願期間最終日より 1 週間以内

2-7. 出願書類

- ※ 一度提出した書類、論文等は、いかなる理由があっても返還および変更はできません。
- ※ 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合は、受験資格および入学資格が取り消される可能性があります。
- ※ **証明書は原本または原本の複製であると公的に証明されたもの以外は受け付けられません。**
- ※ 書類はすべて日本語または英語で作成し、A4 用紙（またはそれに準ずるサイズ）で片面印刷（両面不可）してください。
- ※ ホチキス留めやクリップ留め、糊付けはしないでください。
- ※ 表中カテゴリー欄の記号は、次のとおり意味します。
 - ＝ 該当者全員が提出を必要とする書類
 - △＝ 該当者の中で、ある条件に当てはまる者が提出を必要とする書類（任意提出含む）

	書類名	I 期		II 期		注意事項
		修士	修士	博士	博士	
①	出願書類チェックリスト 兼 誓約書（所定用紙）	○	○	○	○	1) 慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページから【出願書類チェックリスト 兼 誓約書】をダウンロードして、各書類が揃っていることを確認したら、チェック欄にチェックを入れ、出願書類に同封してください。 修士課程 https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/masters/gsecon/ 後期博士課程 https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/doctoral/gsecon/
②	入学志願者調書	○	○	○	○	1) 入学検定料の支払いと顔写真のアップロード完了後に印刷が可能となります。出願登録（インターネット）の「申込確認」にログイン後、「申込一覧」画面から【入学志願者調書】をダウンロードし、印刷してください。 2) 顔写真の条件は以下の通りです。合格者については、アップロードされた写真を学生証用写真として使用します。 ・鮮明なカラー画像であること（白黒画像は不可） ・肩から上の上半身、正面、無帽で背景や枠がないもの ・背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること（背景が風景やカーテンなどは不可） ・画像データの形式は「JPEG」であること（ファイル拡張子はjpg） ・画像データのサイズは100KB 以上、5MB 以下であること ※画像に加工・修正を施したものは使用できません（証明写真作成用アプリを用いて撮影したものを含む）。画像に加工・修正が施されており、試験当日に本人照合ができない場合、受験を認めません。 3) 出力された情報以外（「-」が表示されている項目）は何も記入しないでください。 4) 修士課程第一次試験免除対象者は、志願者調書の「入試制度」欄に「一次試験免除」と記載されていることを確認してください。 5) 通信課程を卒業・修了した者は、学歴入力欄にて「通信課程」を選択してください。 6) 学歴欄には、学位を取得した学歴のみ入力してください。また、学歴欄に入力した大学・大学院については、以下のすべての証明書を必ず提出してください。提出がない場合、学歴として認められません。
③	研究計画書（所定用紙）	○	○	○	○	1) 慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページから【研究計画書】をダウンロードしてください。 2) 所定のページ数・枠内に収まるようにしてください。ページの追加や別紙の添付は不可です。 3) 手書きで【研究計画書】に記入する場合は、ペン（黒か青のインク、ボールペンも可。消すことのできるペンや鉛筆は不可。）で丁寧に記入してください。また、ダウンロードした Word ファイルに直接タイプしてからプリントアウトしても構いません。
④	学部成績証明書	○	○	○	○	1) 卒業見込の者または修了見込の者は、出身大学または大学院入学から前学期（発行できない場合は前学年）までの成績が記載された「成績証明書」を提出してください。 2) 学士入学・編入学をした者は、編入前の大学／学部の「成績証明書」も併せて提出してください。他大学の認定科目がある場合は、認定元の大学の「成績証明書」も提出してください。 3) 日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。 4) 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。 5) 厳封は不要です。
⑤	修士成績証明書 ※後期博士課程出願者のみ	○	○	○	○	

	書類名	I期	II期	I期	II期	注意事項
		修士	修士	博士	博士	
⑥	卒業証明書 または 卒業見込証明書	○	○	○	○	<p>1)卒業見込の者は「卒業証明書」の代わりに「卒業見込証明書」を提出し、修了見込の者は「修了証明書」の代わりに「修了見込証明書」を提出してください。</p> <p>2)日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証所で証明を受け、その証明と併せて提出してください。</p> <p>3)証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。</p> <p>4)中国大陸の大学を卒業・修了した者は、卒業証明書・修了証明書に加えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（英文）を提出してください（中国教育部のウェブサイト<www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>へ登録、PDF ファイルで入手し、印刷すること。）</p> <p>また、出願登録（インターネット）学歴欄の入学・卒業年月日には、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」に記載されている入学・卒業年月日を入力してください。</p> <p>5)厳封は不要です。</p>
⑦	修了証明書 または 修了見込証明書 ※後期博士課程出願者のみ					
⑧	学位取得証明書 または 学位取得見込証明書	△	△	△	△	<p>1)日本国外の大学を卒業（修了）した出願者で、卒業（修了）証明書または成績証明書に取得学位が記載されていない場合は、学位取得（見込）証明書を提出してください。</p> <p>2)日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証所で証明を受け、その証明と併せて提出してください。</p> <p>3)証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。</p> <p>4)厳封は不要です。</p>
⑨	志願者に関する 報告書 (所定用紙)	△	△	△	△	<p>1)提出は任意です。提出をする場合の上限は、2通までとします。</p> <p>2)提出をする場合は、指導教員、またはそれに準ずる教員に作成を依頼してください。これらに該当する執筆者がない場合には、他に出願者の研究を行ううへの資質や適性を評価し得る者でも可とします。</p> <p>3)所定用紙を使って作成、かつ、執筆者により厳封（封緘部分にまたがって記入者が署名）されているもののみ有効です。</p> <p>4)執筆者が海外在住等、原本の提出が難しい場合のみ、執筆者から下記宛に直接メール提出することを認めます。提出先アドレス：grad_admissions@info.keio.ac.jp</p> <p>5)報告書は日本語または英語で作成してもらってください。それ以外の言語で作成されている場合は日本語に翻訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて執筆者本人が大使館・公証所で証明を受けたものが同封されている必要があります。</p>
⑩	入学審査論文		○	○	○	<p>1)出願登録（インターネット）の申し込み確認画面「提出書類アップロード」より、画面の手順に従って PDF ファイルをアップロード・提出してください。</p> <p>2)アップロード・提出は、p.3に記載の締切までに行ってください。期間内に「提出」ボタンが押下されていない場合、ファイルは提出されたことになりません。ご注意ください。</p> <p>3)1ファイルのみアップロード可能です。</p> <p>4)1ページ目に氏名と論文タイトル、論文/論文要約どちらなのかわかるように明記してください。②入学志願者調書の「論文（要旨）タイトル」欄に、論文タイトルを入力してください。</p> <p>5)容量が50MBを超過する場合のみ、メール添付（宛先：grad-admission@adst.keio.ac.jp）で提出してください。</p> <p>6)卒業論文、修士論文、またはこれに準ずる論文の提出も可とします（本大学学士課程卒業者は、卒業後3年以上経過した卒業論文の提出不可、本大学大学院経済学研究科修士課程修了者は、修了後3年以上経過した修士論文の提出不可）</p> <p>7)論文の主題は経済学および近接領域に限ります。</p> <p>8)修士課程出願者は原則として志願者本人による単著論文に限ります。</p> <p>9)要約は8,000字以内である必要があります。</p> <p>10)本大学大学院経済学研究科修士課程修了見込で後期博士課程に出願する者は修士論文・要約が入学審査論文・要約となります。出願書類として提出する必要はありません。</p> <p>11)本大学経済学部卒業見込で、4月入学を希望して修士課程に出願する者のうち、CEMS MIMプログラム派遣選考に合格している者は、提出を免除します。</p> <p>12)本大学経済学部PEARL (Program in Economics for Alliances, Research, and Leadership) 卒業見込で、4月入学を希望して修士課程に出願する者のうち、3.5年早期卒業制度の申請を行っている者は、提出を免除します。</p>
⑪	上記論文の要約					

	書類名	I期	II期	I期	II期	注意事項
		修士	修士	博士	博士	
②	語学試験の結果	○		○	○	<p>1)以下の試験のうち、<u>いずれか1つ</u>を選択し提出すること。 <u>A: TOEFL iBT® / B: IELTS / C: GRE® / D: 日本語能力試験(NI) / E: 日本留学試験(日本語)のいずれか</u> ※ D/E は留学生のみ選択可</p> <p>2)出願登録(インターネット)で、提出する試験結果を1つ登録してください。</p> <p>3)<u>A~E以外の語学試験の結果を提出することは一切認められません。</u></p> <p>4)<u>修士課程I期</u>に出願する本大学経済学部卒業見込者のうち、1次試験免除対象に該当する者は、提出を免除します(詳細は「4. 入学試験方法」を参照してください)。</p>
	A. 「TOEFL iBT®」					<p>1)本学はTest Taker Score Reportのコピーを元に、オンライン上でスコアの確認を行います。以下④⑥の2点を必ず提出してください。</p> <p>④ Official Score Report (試験実施機関(ETS)から慶應義塾大学へ送付)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受験申込時または受験後、必ず試験実施機関(ETS)から慶應義塾大学へOfficial Score Report(データ)を直接送付する手続きをとってください。 慶應義塾大学の登録コード番号(Institution Code)は「0773」です。Department Codeは「84」を選択してください。 期限までに閲覧可能になるよう十分な日程の余裕を持って受験をし、スコアの送付手続きを完了してください。 Official Score Reportの到着状況に関する問い合わせには応じられません。 TOEFL My Best Scoreは受け付けられません。 <p>⑥ Test Taker Score Reportのコピー (出願者から慶應義塾大学に提出)</p> <ul style="list-style-type: none"> TOEFL-ITPのスコアやインターネットによる結果確認は、出願書類として認めません。 <p>2)有効期間:以下①および②の両方を満たしている必要があります。</p> <p>①受験期間 I期入試出願者:2024年6月1日以降に受験したもの II期入試出願者:2025年2月1日以降に受験したもの</p> <p>②到着期限 各出願期間最終日</p>
	B. 「IELTS」(アカデミック・モジュール)					<p>1)本学はTest Report Formのコピーを元に、オンライン上でスコアの確認を行います。以下④⑥の2点を必ず提出してください。</p> <p>④ Test Report Form (試験実施機関から慶應義塾大学へ送付)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受験申込時または受験後、必ず試験実施機関から慶應義塾大学へTest Report Form(データ)を直接送付する手続きをとってください。 慶應義塾大学の登録コード番号はありません。慶應義塾大学への電子送付を試験実施機関に依頼する際に本学の住所が必要な場合は、p.16の住所を使用してください。 期限までに閲覧可能になるよう十分な日程の余裕を持って受験をし、スコアの送付手続きを完了してください。 Test Report Formの到着状況に関する問い合わせには応じられません。 One Skill Retake examのスコアは受け付けられません。 <p>⑥ Test Report Formのコピー (出願者から慶應義塾大学に提出)</p> <p>2)有効期間:以下①および②の両方を満たしている必要があります。</p> <p>①受験期間 I期入試出願者:2024年6月1日以降に受験したもの II期入試出願者:2025年2月1日以降に受験したもの</p> <p>②到着期限 各出願期間最終日</p>
	C. 「GRE® GENERAL TEST」					<p>1)本学はTest Taker Score Reportを元に、オンライン上でスコアの確認を行います。以下④⑥の2点を必ず提出してください。</p> <p>④ Test Taker Score Report (試験実施機関(ETS)から慶應義塾大学へ送付)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受験申込時または受験後、必ず試験実施機関から慶應義塾大学へTest Taker Score Reportを直接送付する手続きをとってください。 慶應義塾大学の登録コード番号(Institution Code)は「3843」、Department & Major Field Codesは「1801」です。 期限までに閲覧可能になるよう十分な日程の余裕を持って受験をし、スコアの送付手続きを完了してください。 Test Taker Score Reportの到着状況に関する問い合わせには応じられません。 <p>⑥ Test Taker Score Reportのコピー (出願者から慶應義塾大学に提出)</p> <p>2)②入学志願者調書のスコア入力欄には、「Verbal」と「Quantitative」の合計スコアを入力してください。</p> <p>3)有効期間:以下①および②の両方を満たしている必要があります。</p> <p>①受験期間 I期入試出願者:2024年6月1日以降に受験したもの II期入試出願者:2025年2月1日以降に受験したもの</p> <p>②到着期限 出願期間最終日</p>

D. 日本語能力試験 (NI) ※留学生のみ選択可	1) 「認定結果及び成績に関する証明書」の 原本 を提出してください（不合格のものは利用できません）。 再発行不可の証明書（ハガキ等）は提出しないでください。 2) 有効期間：以下の受験期間に受験したもののみを有効とします。 【Ⅰ期入試出願者】2024年7月～2025年12月 【Ⅱ期入試出願者】2024年12月～2026年7月 *[留学生とは]外国において、学校教育における16年以上の課程を修了し、大学学部を卒業した者または卒業見込の者またはこれに準ずる者。 ただし、 日本の大学学部を卒業または卒業見込の者、および日本の大学院を修了または修了見込みの者はこれに該当しない。
E. 日本留学試験(日本語) ※留学生のみ選択可	1) 「成績確認書」または「受験票」の コピー を提出してください（不合格のものは利用できません）。 【Ⅰ期入試出願者】2024年6月～2025年11月 【Ⅱ期入試出願者】2025年6月～2026年11月 *[留学生とは]外国において、学校教育における16年以上の課程を修了し、大学学部を卒業した者または卒業見込の者またはこれに準ずる者。 ただし、 日本の大学学部を卒業または卒業見込の者、および日本の大学院を修了または修了見込みの者はこれに該当しない。

<希望指導教員一覧>

正式な指導教授決定は入学後ですが、出願時は「希望指導教員一覧」に記載された教員一覧から選択してください（退職予定の教員は表に記載がありません）。なお、記載されている教員でも、留学その他の理由により指導教授になれない場合があります。

分野	氏名	分野	氏名	分野	氏名	分野	氏名
経済理論	石橋 孝次	計量・統計	菅澤 翔之助	産業・労働	赤林 英夫	国際経済	小橋 文子
	尾崎 裕之		長倉 大輔		井深 陽子		清田 耕造
	河合 啓一		中妻 照雄		太田 聡一		笹原 彰
	栗野 盛光		星野 崇宏		亀井 憲樹		白井 義昌
	坂井 豊貴	学史・思想史	佐藤 空		駒村 康平		松浦 寿幸
	千賀 達朗		壽里 竜		中嶋 亮		松本 英彦
	玉田 康成		牧野 邦昭	三嶋 恒平	山田 浩之		
	津曲 正俊	経済史	飯田 恭	制度・政策	山田 篤裕	環境関連	阿部 景太
	廣瀬 康生		太田 淳		新井 拓児		河端 瑞貴
	藤原 一平		加島 潤		小林 慶一郎		小西 祥文
	藤原グレーヴァ 香子		神田 さやこ		佐藤 祐己		武山 政直
	穂刈 享		熊倉 和歌子		白塚 重典		直井 道生
	松田 一茂		崔 在東		土居 丈朗		森田 香菜子
計量・統計	岡 達志	橋口 勝利	現代経済	藤田 康範	社会関連	石井 太	
	沖本 竜義	国際経済		田中 幹大		井手 英策	
	片山 翔太			一上 響		高橋 涼太郎	
			大久保 敏弘	難波 ちづる			
				松沢 裕作			

※ この一覧に記載のない教員を入学後の指導教員として希望する場合は、出願登録締切の3日前までに大学院入試担当宛にメールにて問合せください。

<希望指導教員への事前問合せについて>

希望指導教員の研究分野については、以下のウェブサイトで確認することができます。

経済学研究科ウェブサイト <https://www.keio.ac.jp/ja/gsecon/faculty/>

希望する研究分野が、教員の指導できる範疇にあるかどうかについては、以下フォームより志望する指導教員に事前問合せすることができますが、それ以外の問合せは受け付けていません。事前問合せは、遅くとも出願登録（インターネット）開始 2 週間前までに行ってください。それ以降の問合せには応じられません。また、必ずしも教員から回答があるとは限りません。

事前問合せは任意です。また、合格を保証するものではありません。

（希望指導教員問合せフォーム） <https://forms.gle/Kyhv8EqIJ7Qu2fjr8>

2-8. 受験票発行のお知らせと印刷

出願登録（インターネット）により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、その旨をメールでお知らせすると同時に受験票公開期間をお知らせします。受験票公開期間中（p.5を参照）に受験票PDFを白色のA4用紙縦向きで印刷し、折り線部分で折ったうえで試験当日に必ず持参してください。

本学からの受験票送付はありません。期日（I期修士課程：6月19日、I期後期博士課程：6月15日、II期修士・後期博士課程：2月12日）までに受験票が公開されない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。

受験票を印刷したら、氏名・受験研究科・その他記載内容が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合には、学生部大学院入試担当に連絡をしてください。

2-9. 出願資格認定申請 **対象者のみ（p.4を参照し、該当する受験者のみ申請すること）**

修士課程出願資格 6 または 8、後期博士課程出願資格 4 に該当する者については、出願前に出願資格の審査が必要です。それ以外の出願資格に該当する場合、申請は不要です。なお、出願資格審査には入学検定料は必要ありません。

●出願資格認定申請受付期間

I期（修士・後期博士課程）	II期（修士・後期博士課程）
2026年4月20日(月)～4月22日(水)	2026年11月24日(火)～11月26日(木)

●提出書類

- 1 出願資格認定申請書（所定用紙）
 - 2 出願資格認定申請用履歴書（所定用紙）（※学歴は小学校から記入してください。）
 - 3 最終学歴を証明する書類（※卒業証明書あるいは修了証明書など）
 - 4 出願資格認定申請理由書（書式は自由。研究歴、業績等がある場合にはそれも含めて、大学を卒業した者あるいは大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があると考えられる理由を記述してください。なお、業績に関する参考資料があれば添付してください。）
- ※ 日本語または英語以外で書かれた証明書は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受けてください。
- ※ 所定用紙は下記ウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/other/eligibility/>
- ※ 審査結果は、2週間を目処にE-mailでお知らせします。

●提出先

必要書類（PDF）をメールに添付しご提出ください。＜書類提出先＞ grad-admission@dst.keio.ac.jp

3. 入学試験日程および試験場

I期（修士課程）		
項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（筆記試験）	2026年7月4日(土) 8:45 集合	三田キャンパス【※1】
第1次試験合格発表	2026年7月4日(土) 19:00	オンライン合格発表【※3】
第2次試験（口頭試問）	2026年7月5日(日)終日	三田キャンパス【※2】
合格発表	2026年7月10日(金) 10:00	オンライン合格発表【※3】

I 期（後期博士課程）

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（書類および論文審査）	—	—
第1次試験合格発表	2026年6月18日(木) 10:00	オンライン合格発表 [※3]
第2次試験（口頭試問）	2026年7月5日(日)	三田キャンパス [※2]
合格発表	2026年7月10日(金) 10:00	オンライン合格発表 [※3]

II 期（修士課程・後期博士課程）

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（書類および論文審査）	—	—
第1次試験 合格発表	2027年2月8日(月) 10:00	オンライン合格発表 [※3]
第2次試験（口頭試問）	[修士課程] 2027年2月25日(木)	三田キャンパス [※2]
	[後期博士課程] 2027年2月26日(金)	
合格発表	2026年2月26日(金) 19:00	オンライン合格発表 [※3]

[※1] 第1次試験（筆記試験）試験会場（校舎・教室）は、試験当日に三田キャンパス内の掲示でお知らせします。

試験会場入室は集合時刻の30分前の 8:15 より可能です。

[※2] 第1次試験の合格発表の際に、第2次試験の詳細（集合時刻・場所）を指示します。第1次試験免除者についても、第1次試験合格発表とあわせて第2次試験の詳細を指示します。

[※3] 可否結果は「[オンライン合格発表](#)」で確認してください。

公共交通機関（バス、タクシーを除く）の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

試験会場周辺の公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

試験当日に開始時間変更がある際は、下記ウェブサイトでお知らせします。

慶應義塾大学大学院入学案内：<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/>

受験を目的とした入国手続について

国外出願者には、受験者の必要に応じて「受験許可証」を発行します。受験を目的とするビザを取得する際などに、この「受験許可証」が必要な場合、以下のウェブサイトに記載のフォームから申請してください。

入国手続および在留資格の変更・更新について：<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/other/visa/>

4. 入学試験方法

I 期（修士課程）

第1次試験 筆記試験

時間割	科目
9:00～10:20	経済学（経済学および隣接分野の基礎的理解に関わる問題を複数出題する） ※日本語または英語のいずれかを選択

※「日本語」による問題について

慶應義塾大学大学院経済学研究科では多くの授業が日本語によって行われますが、英語文献を用いることも多く、「経済学」の「日本語による問題」でも、日本語の高い理解力と共に基礎的な英語の読解力が求められます。

【注意事項】

1. 必ず受験票を持参し、試験開始15分前（8:45）までには集合してください。
2. 解答は、鉛筆（黒「HB」「B」）、シャープペンシル（黒「HB」「B」）、ペン（黒か青のインク、ボールペンでもよい）を使用してください。
3. 本大学経済学部を卒業見込でI期入試を受験する者については、学内の成績により、第1次試験を免除する場合があります。詳細は大学院入学案内ページをご覧ください。

第2次試験 研究計画および学識に関する口頭試問

（大学の成績、志願者に関する報告書、研究計画および学識に関する面接試問により総合判定）

第1次試験合格発表の際に第2次試験の集合時間・場所を指示します。第1次試験免除者も必ず第1次試験合格発表を確認してください。

指定された集合時刻以降の遅刻は認められず、受験はできません。試験時間の目安は20分です。

出願者のうち、第1次試験免除対象者かつ経済学部在籍時の研究会（ゼミ）指導教員を修士課程における希望指導教員とする者については、提出書類の審査により、第1次試験に加え第2次試験を免除する場合があります。第2次試験の免除可否については第1次試験の合格発表の際に表示されます。

Ⅱ期（修士課程）／Ⅰ・Ⅱ期（後期博士課程）

第1次試験 書類審査および論文審査（※）

※論文審査について

提出された論文の査読を行い、経済学に関する幅広い基礎知識、専門分野に対する学識及び、研究遂行能力を審査します。論文の主題は経済学および近接領域に限ります。

第2次試験 口頭試問（論文、研究計画、学識に関する審査。語学等の能力について問うことがあります。）

第2次試験の詳細（集合時刻・場所）は、第1次試験合格発表時にお知らせします。

指定された集合時刻以降の遅刻は認められず、受験はできません。試験時間の目安は修士が20分、博士が40分です。

受験上の注意〔修士課程・後期博士課程入試共通〕

1. 試験場では、試験監督の指示に従ってください。
2. 試験時間中は退室を認めません。ただし、試験時間中に身体の具合が悪くなった時等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督の指示に従ってください（その分の試験時間延長はありません）。
3. 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（黒）、シャープペンシル（黒）、ペン（黒または青）、ボールペン（黒または青）、消しゴム、鉛筆削り（電動式大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く。ストップウォッチは不可）、眼鏡、マスクです。これ以外の所持品を置いてはいけません。
4. 時計は各自持参してください（試験場に時計はありません）。ただし、翻訳・計算機能等一般的時刻表示以外の機能をもつ時計の持ち込みは認めません。また、時計のアラームを使用してはいけません。携帯電話・スマートフォン等を時計として使用することも認めません。
5. 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の通信機器は身につけてはいけません。電源を切ってかばん等に入れてください。事前に、電源が切れることをあらかじめ確認しておいてください。電源を切れない通信機器の試験場への持ち込みはできません。また、アラーム機能等により鳴動する可能性がある通信機器は、鳴動しないように設定し

たうえで電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験場外に持ち出すことがあります。

6. 試験時間中のコート等の着用は可能です。帽子、サングラスの着用は認めません。その他着衣について、試験監督者から指示があった場合は従ってください。
7. ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、点眼薬、点鼻薬等を使用したい場合は、手を挙げて試験監督者に申し出てください。
8. 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
9. 生活騒音（航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴声、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話・携帯音楽プレーヤーの鳴動等）が発生した場合に、特別な措置は原則として行いません。
10. 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長はできません。**不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、当該研究科の入学試験および当該年度における本大学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返金されません。**

- ・カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること
- ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと
- ・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること
- ・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること
- ・試験時間中に、答えを教えるなどの他の受験生に利するような行為をすること
- ・試験時間中に、携帯電話や携帯音楽プレーヤーなどを身に付けていること
- ・試験時間中に、携帯電話、時計、携帯音楽プレーヤーの音（着信、アラーム、振動音など）を鳴らすこと
- ・試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること
- ・試験場において、試験監督者の指示に従わないこと
- ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること

●学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返金はいりません。

5. 合否判定方法・基準

合否判定は、筆記試験、入学審査論文、口頭試問、研究計画書、志願者調査等を総合的に評価し、研究科委員会において決定する。各評価項目の重要度は、志望分野および研究内容に応じて適切に設定し、受験者の学問的適性、研究遂行能力、進学時の研究計画の内容、志望動機の妥当性等を多面的に判断する。

6. 合格発表

合否結果は以下のサイトにアクセスし、「オンライン合格発表」ボタンより確認してください。その際、出願登録時に取得した整理番号とセキュリティコードが必要です。合格発表日時は上記の「3. 入学試験日程および試験場」で確認してください。結果について、電話等でのお問い合わせには一切応じることができません。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-keio-g/>

7. 入学手続

7-1. 入学手続の案内

本学からの入学手続書類の送付はありません。詳細は入学手続画面に掲載する「入学手続要項」をご確認ください。

入学手続画面: <https://www.guide.52school.com/guidance/enrollment-keio-g/>

入試時期	I 期		II 期	
入学時期	2026年9月入学	2027年4月入学	2027年4月入学	2027年9月
入学手続画面へのログイン開始日	合格発表日の翌営業日以降、順次	2027年1月中旬	合格発表日の翌営業日以降、順次	2027年7月中旬以降

7-2. 手続期間・方法

入学手続は、次の3つの手続を済ませることにより完了します。

- ①入学に必要な費用の振込み ②必要事項の入力 ③手続書類の提出（郵送）

指定の手続期間内に入学に必要な手続を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合は、いかなる事情があつたとしても、既に入学意思を放棄したものととして入学手続は認められず、入学の資格を失うことになります。締切日には十分に注意してください。

入学手続期間 ※日本国内投函に限り、締切日消印有効

2026年9月入学	2027年4月入学	2027年9月入学
2026年8月19日(水)～21日(金)	2027年3月1日(月)～5日(金)	2027年8月中旬(予定) ※2027年7月中旬以降、入学手続画面へログインし、各自ご確認ください。

8. 入試統計（過去5年間の入試結果）

課程	2022年度		2023年度		2024年度		2025年度		2026年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
修士課程	147	30	126	42	208	47	185	56	253	79
後期博士課程	16	9	20	9	19	11	22	11	29	17

※修士課程、後期博士課程共に4月・9月入学者の合計

9. 入学に必要な費用・奨学制度など

9-1. 入学に必要な費用

2027年度入学者の「入学に必要な費用」は未定ですが、2026年度の「入学に必要な費用」は以下のとおりです。9月入学者は秋学期分のみ納入いただきます。

(単位：円)

入学時期		2026年4月入学者		2026年9月入学者	
課程		修士課程	後期博士課程	修士課程	後期博士課程
学費	在籍基本料	70,000	70,000	35,000	35,000
	授業料	1,070,000	740,000	535,000	370,000
その他の費用		9,200	9,200	4,650	4,650
初年度納付金合計		1,149,200	819,200	574,650	409,650

- ① 学生健康保険互助組合加入費を除いた学費およびその他の費用は、春学期・秋学期に分けて分納できます。ただし、その他の費用の一部は分納扱いせず、春学期に一括して徴収します。春学期に学費およびその他の費用を分納した場合、秋学期分の学費納入手続については10月中旬にご案内します。秋学期分の学費の納付期限は10月末日です。なお、入学後の学費納付に関しては、慶應義塾財務部 (E-mail: keio_tuition@info.keio.ac.jp) にお問い合わせください。
- ② 義塾が委託されて徴収する費用（研究会会費・雑誌購読料・学会誌配付費用、三田学会雑誌・研究活動関連費用、論文刊行費、学生自治会費、学生健康保険互助組合費）は、在学中に年度により必要に応じて改定されることがあります。
- ③ 学生健康保険互助組合費には加入費100円を含みます。ただし、本大学院研究科を修了し引き続き他研究科に入学する場合、および本大学院修士課程を修了し、1年を経過せずに後期博士課程に入学する者の加入費は不要です。

- ④ 在籍基本料、授業料については、在学中学則に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することとなりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率はスライド率（人事院勧告による国家公務員給与のアップ率）を基準とします。

9-2. 入学辞退・授業料などの返金

納入された費用は原則として返金しません。ただし、全ての入学手続完了後、決められた日時までに所定の方法により入学辞退の手続きを完了した場合に限り、納入された費用を全額返金します。

なお、提出された書類に事実と異なる記載があった場合や不正に取得した証明書が提出されたこと等が確認された場合には、入学の資格が取り消されることがあります。その場合、それまでに納入された費用については一切返金しません。

9-3. 奨学制度

成績・人物ともに優秀な学生で、研究の意欲を持ちながらも、経済的な理由により修学が困難な学生を対象に、慶應義塾大学大学院では、次のような奨学制度を設けています。詳しくは、本学ウェブサイトをご覧ください。

- ・日本国籍等の学生対象：<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/apply/form.html>
- ・外国人留学生対象：https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/intl_student.html

奨学金名	種別	金額（前年度実績）	対象者（※1）	期間
学内	慶應義塾大学大学院奨学金	年額500,000円または600,000円 （金額は研究科で異なる）	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	慶應義塾大学修士支援奨学金	学費の範囲内（平均支給額：年額約300,000円）	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	研究のすゝめ奨学金 （申請時期・条件等は研究科で異なる）	年額300,000円・500,000円・700,000円（金額は研究科で異なる）	研究科で異なる	1年
	小泉信三記念大学院特別奨学金	月額30,000円	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	未来先導国際奨学金（入学前申請）	学費全額、生活費月額200,000円 渡航費補助を含む留学準備一時金150,000円	外国人留学生	※2
	各種指定寄付奨学金 （詳細は上記ウェブサイトをご参照下さい。）	年額100,000円～学費の範囲内	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
学外	日本学生支援機構奨学金 第一種奨学金（貸与無利子）	修士課程 月額50,000円または88,000円 後期博士課程 月額80,000円または122,000円	日本国籍等の学生	標準修業 年限
	日本学生支援機構奨学金 授業料後払い制度（貸与無利子）	授業料相当額の奨学金：最大776,000円に保証料相当額を加えた金額 生活奨学金：20,000円、40,000円から選択（希望者のみ）	日本国籍等の学生 （修士課程のみ）	標準修業 年限
	日本学生支援機構奨学金 第二種奨学金（貸与有利子）	月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円 （金額は本人が選択）	日本国籍等の学生	標準修業 年限
	文部科学省外国人留学生学習奨励費	月額48,000円	外国人留学生	1年以内
	民間団体・地方公共団体の各種奨学金 （詳細は上記ウェブサイトをご参照下さい。）	奨学団体の規定による	日本国籍等の学生 外国人留学生	奨学団体 による

日本学生支援機構「特に優れた業績による奨学金返還免除」修士課程内定制度については下記ウェブサイトをご参照下さい。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/mnenjo.html>

金額等については変更することもあります。詳細は在籍キャンパスのウェブサイトでご確認して下さい。

※1 対象者の「日本国籍等の学生」には、外国籍の場合、永住者・定住者等の在留資格を有する者を含む。また、「外国人留学生」とは在留資格「留学」を有する者。

※2 原則、修士課程は2年間、博士課程・専門職学位課程は3年間を上限とする。ただし、給付期間内に給付時の在籍課程の学位を取得した場合はその取得時まで、標準修業年限を終える場合は標準修業年限を終える時までとする。

上記以外に「慶應義塾大学教育ローン制度」が設置されています。

<慶應義塾大学教育ローン制度> 学生または保護者などが、提携先金融機関から学費を借り入れる学費ローンです。融資条件等は金融機関により異なり、申請は大学を通さず直接金融機関で行っていただきます。

奨学制度問い合わせ先
慶應義塾大学学生部 福利厚生支援担当

9-4. 慶應義塾教育振興資金（寄付金）・慶應義塾債（学校債）について

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円（二口以上のご協力をお願いいたします。）

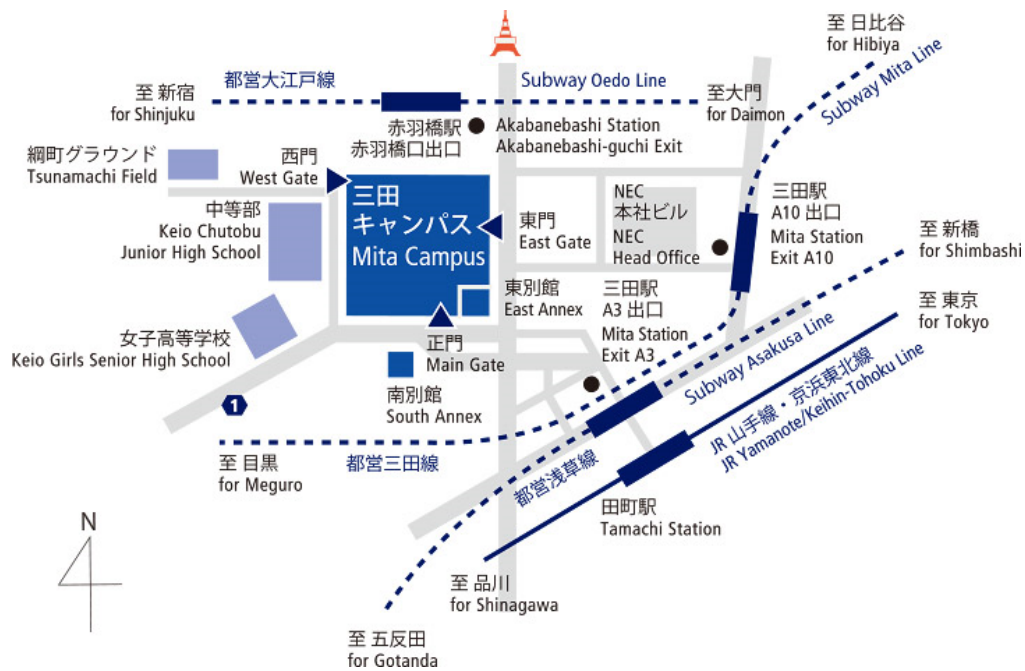
慶應義塾債 一口10万円（三口以上のご協力をお願いいたします。）

大学院修了時または慶應義塾を離籍されるときに償還いたします。

いずれも任意ではありますが、教育充実のために多くの方々にご協力をいただいています。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾 基金室

10. 三田キャンパス案内図



交通アクセス

- 田町駅 (JR 山手線/JR 京浜東北線) 徒歩 8 分
- 三田駅 (都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線) 徒歩 7 分
- 赤羽橋駅 (都営地下鉄大江戸線) 徒歩 8 分

慶應義塾大学

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 南校舎地下一階

電話 03-5427-1067 (学生部大学院入試担当)

E-mail grad_admissions@info.keio.ac.jp

URL <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/>

学生部窓口利用時間 月曜日～金曜日 8:45～16:45 (祝・祭日を除く)